

あさみなみっ子ドッチビー大会に向けて



第15回あさみなみっ子ドッチビー大会の様子

毎年、開催される「あさみなみっ子ドッチビー大会」では、私たちスポーツ推進委員は審判員を務めます。相互に学びながら審判技術の習得に取り組むことを目的に、ルールの把握、ホイッスルのタイミングや回数、シエスチャーの方法等を何度も何度も自ら体験することで体に覚えさせ、当日自信を持って確で公平なジャッジができるよう、年3回講習会を行っています。



令和8年2月1日発行
発行：広島市安佐南区
スポーツ推進委員協議会
発行責任者：会長 中村 靖
編集：広報部



講習会の内容は、審判一人ひとりが夢中に楽しみながらも真剣にディスクと向き合い、実際の試合を行いながら大会当日に向けて準備を重ねています。特に、選手整列から試合終了までの一連の流れについては、各担当が役割を確認し合い、円滑な試合運営を意識した実践的な練習を行っています。それでも毎年、大会当日には、あさみなみっ子のスピーディーでパワフルなプレーに圧倒される場面もありますが、そのレベルの高さが私たちの刺激となり、より良い大会を目指して気持ちを新たにしています。



そんな事では審判は務まらないので、スピードに慣れるため、講習会の他にも、子どもたちが各学区でドッチビーの練習を行う際にお手伝いとして参加させてもらい、実際のプレーを見て目を慣らし、子どもたちから不平不満がなく恥ずかしくない審判員となれるよう日々努力しております。当日はおじさんの笑って審判している顔ではなく笑ってプレーしている子どもたちの顔が見たいものです(笑)

第16回あさみなみっ子ドッチビー大会のご案内

開催日：令和8年3月8日(日)

会場：プロバグループ安佐南区スポーツセンター

参加資格：安佐南区内の小学3年生～6年生

(1チーム：10名編成 選手が揃わない場合は1,2年生の参加も認めます)

お問い合わせ先：各学区子ども会、各学区スポーツ推進委員、安佐南区スポーツセンター
ドッチビーのルールを教えてください、審判の依頼をしたいなどのご要望がありましたら、お気軽にお尋ね下さい。



第31回 広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル

令和7年10月12日(日)、第31回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルが開催され、総合開会式が行われたホットスタッフフィールド広島のほか、スポーツ交流会、レクリエーション運動会、スポーツ・レクリエーション体験会が広島広域公園を中心に市内の12会場で盛大に行われました。総参加者数は40,670人で、昨年同様、多くの参加者で活気溢れるイベントになりました。

スポーツ交歓競技大会においては8種目の競技が行われ、安佐南区内の各学区チームが3種目で第1位、2種目で第2位、4種目で第3位という好成績を収めました。

★スポーツ交歓競技大会 安佐南区内学区の成績

- ペタンク 第1位 大塚学区 第2位 安北学区
- バレーボール 第1位 安東学区 第3位 原学区



☆ホットスタッフフィールド広島で行われた総合開会式の様子

ソフトテニス第1位 原学区



ペタンク第1位 大塚学区、第2位 安北学区



- ソフトテニス 第1位 原学区
- バドミントン 第2位 川内学区
- ソフトボール 第3位 安学区
- グラウンド・ゴルフ 第3位 安西学区
- ソフトバレーボール 第3位 上安学区

バレーボール第1位 安東学区



ホットスタッフフィールド広島で行われたレクリエーション運動会では、各区のチームが6種目で競い合い、安佐南区は残念ながら上位入賞とはなりませんでした。

スポーツ交歓競技大会では、8種目中の7種目において、安佐南区のチームが3位以上の入賞をしており、こうした奮闘が結果し、総合順位は第2位という好成績を収めることができました。

広島広域公園補助競技場を主会場として行われたスポーツ・レクリエーション体験会には、二ニュースポーツ体験会や新体力テストに延べ約10,000人が参加し、学生や家族連れ、こ

高齢の方まで、老若男女の幅広い世代が参加し、会場は大いに賑わいました。私たちスポーツ推進委員も運営委員としてフェスティバル運営の一端を担い、このイベントの趣旨である「市民の生涯スポーツへの関心の喚起とその継続による豊かなスポーツライフの実現」に微力ながら寄与し、その意義を実感するとともに、私たちの果たす役割の大切さをあらためて認識しました。

スポーツスタッキング



バランス迷路



町民スポーツ大会に

おいて!

大町フェス(仮)

令和7年9月28日(日)に大町フェス(仮)が開催されました。大町学区では、コロナ以降、運動会、文化祭をはじめとしたイベントがすべて中止となり、数年間開催されてきませんでした。この度、大町LMOの立ち上げを目指し、準備室が立ち上がったことで、大町学区の活性化を目指し開催されました。

ちなみにまだ、LMOでの正式開催ではないので(仮)がついています。

さて、スポーツ推進委員は、大町学区体協の部活紹介を展示し、競技としてはモルックとターゲットバードゴルフを参考展示しました。

モルックは1コートを作成し、ホワイトボードに提示したルールを指し棒を使って説明するなど熱意を込めて競技のアピールを行いました。体験いただいた方は、ゲームに熱くなり、一投毎に「喜一憂する姿が見られました。

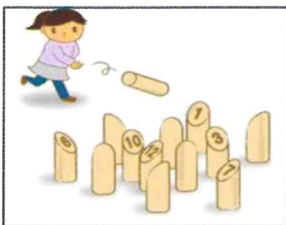
ターゲットバードゴルフは距離を

変えて3コースを用意し、ホールインワン賞も用意しました。前に飛ばす苦労する方、ナイスショットを連発する方、むきになって何度も挑戦される方、ホールインワンに何度もトライする方もおられました。

当日は、小雨がぱらつき、いつ本降りの雨がくるか分からない、はらはらする天気でしたが、大町フェス(仮)全体としては、予想を上回る約1,520名もの方に来場いただきました。スポーツ推進委員のブースにも多数が来場され、大盛況の中、普段は触れることのない競技を体験いただきました。

来年度は、ぜひ、(仮)をとった大町フェスが開催され、我々スポーツ推進委員も楽しい展示を行い、町民の皆様楽しんでいただければと祈念しております。

モルック



モルック



ターゲットバードゴルフ

安北学区町民親善モルック大会

11月30日(日)安北小学校グラウンドにて「安北学区町民親善モルック大会」を開催しました。秋晴れの中、11チーム39名の方に参加していただきました。

この大会は令和4年度に近年のコロナ禍の影響もあり、様々な行事が中止や自粛となる中、未就学児から年配の方まで幅広く参加していただける地域交流の場として「安北学区軽スポーツ大会」を開始し、初年度は子どもグラウンドゴルフ大会、二年目以降はモルック大会を開催しています。また、今年度は木製モルックを使って初めて屋外での開催となりました。

モルックはルールがとても簡単であり、普段運動をされてない方でも親しみやすく頭も使う競技です。チームで話し合ったり、他チームの好プレーには手を叩いて歓声を上げたりと異なる世代でも気軽に交流を持つことができます。参加した多くの方から「まだやりたかった」「実際にやってみて楽しかった」「初め

て参加してみただけでまた参加してみたい」など、嬉しい声をたくさん聞くことができました。

今後も、普段あまり運動をされていない方々でも気軽に「やってみたい、参加してみたい」と思ってもらえるイベントを継続的に開催することで、地域の方が楽しみながら交流を深め、健康になってもらえ活動が続いていきたいと思えます。



令和7年11月13・14日に開催された、第66回全国スポーツ推進委員研究協議会長野大会において、毘沙門台学区の忍田香保里副会長がスポーツ推進委員功労者表彰を受賞されました。おめでとうございます。

安佐南区スポーツ推進委員

交流会



令和7年10月25日(土)に祇園東中学校体育館で、安佐南区スポーツ推進委員交流会が開催されました。今年度は、祇園地区のスポーツ推進委員が中心となり、安佐南区内の5地区(祇園、古市、安、佐東、沼田)毎にチームを編成し、地区対抗戦の「ワンバウンド・ふらばーるボールバレー」で交流を図りました。

試合開始直後は、おむすびのような不思議な形をしたボールに苦戦し、様子をつかがいながら控えめな雰囲気ゲームが進行しましたが、すぐに皆さんも適応し、交流会とはいえ、本気モードのスイッチがON!。「ワンバウンドよ〜」「ノーバウンドよ〜」のかけ声が飛び交う中、熱いプレーの連続で熱戦を繰り広げました。敵味方の区別なく、好プレーには歓声を上げたため拍手、珍プレーには笑顔あふれ、参加者全員でスポーツを楽しむ時間を共有することができ、より一層の団結につながる交流会となりました。



第26回

安佐南区民交流駅伝大会

師走の安佐南区の恒例行事、安佐南区民交流駅伝大会が令和7年12月7日(日)ホットスタツフイールド広島を中心とした特設コース(6区間12キロ)に67チーム400名を超える監督・選手の参加があり、午前10時に一斉スタートしました。この大会は駅伝を通じてふれあい、コミュニティの輪を広げること

を目的として、安佐南区役所と各種地域団体で構成される安佐南区民交流駅伝大会委員会が主催し、今回が26回目の開催となりました。

受付や記録、式進行の総務部門全般の運営を担当した、私たちスポーツ推



進委員からも1チーム参加し、健闘しました。

当日は快晴の中、安佐南区イベント応援キャラクター「あみゴン」の来場や、参加チームには、もれなく豪華賞品が当たるように、多くの地元企業に協賛をいただきました。

また、参加した選手の思いが詰まったタスキを必死につなぐ姿に、場内からはたくさんさんの温かい声援が送られ、盛り上がった大会となりました。

〈大会結果〉

【学区代表の部】

優勝 毘沙門台学区

42分29秒

【一般参加の部】

優勝 沼田高校陸上クラブ

41分27秒

【パフォーマンズ賞】

戸島の左フック

編集後記

今年、スポーツファンにとって夢のような一年です。2月には冬季オリンピック、3月のWBC、6月からはサッカーW杯が開幕、そして9月には名古屋でアジア大会が開催されます。この一年が、皆さんにとっても熱く、心に残る時間になりますように。